

令和4年度  
事業報告および決算書

まめなかいしまね

公益財団法人 島根県老人クラブ連合会



令和4年度  
事業報告書



## I 概 要

本年は、県老連が創立されてから60周年を迎えた。県知事との座談会を行うなど、老人クラブの存在意義を高める取り組みを重点的に行った。

また、新型コロナウイルス感染の拡大の影響を受ける中、県内老人クラブ活動の継続に向けた支援を行い、高齢者の孤立防止やフレイル予防の取り組みを行った。

さらに、「老人クラブの存在意義と価値、魅力を高め、新たな仲間を呼び込もう」を基本目標とし、事業や広報活動を通じて、仲間づくり、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、その知識や経験を生かして、地域の諸団体との協働により、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めた。

## II 各事業の報告

### ■ 公益目的事業

《公1》高齢者の健康・生きがいづくりや、協働による地域づくりの推進を図る老人クラブの活動への支援事業

高齢者の生きがいと健康づくり活動や、地域のニーズに応じた様々な地域福祉活動を支援することにより、会員のみならず広く地域の高齢者の居場所・仲間づくりの推進や協働による地域づくりの推進を図った。

#### 1. 老人クラブ活動賞表彰

他の参考となる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に「活動賞」を贈呈することを通じ、優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展を図った。また「活動賞大賞」受賞団体について、全国老人クラブ連合会活動賞へ推薦を行い、全団体の受賞が決定した。

##### (1) 老人クラブ活動賞の贈呈

受賞区分	活動区分	受賞団体	
		市町村	クラブ名
活動賞大賞	仲間づくり活動	松江市	大庭地区寿会連合会
活動賞大賞	ボランティア活動	出雲市	高浜地区慶人会
活動賞大賞	その他の活動	奥出雲町	八川寿会
活動賞大賞	健康づくり活動	奥出雲町	阿井地区老人クラブ

[選考] 表彰審査委員会による選考

期日：6月22日（水）

会場：いきいきプラザ島根 402研修室

内容：(1) 令和4年度「活動賞」の選考について

(2) 令和4年度「活動賞大賞」の選考および全国老人クラブ連合会「活動賞」の推薦について

## 2. 健康づくり・生きがいづくり推進事業

市町村老人クラブ連合会の活性化を図り、高齢者の生きがいと健康づくり・介護予防、居場所・仲間づくり、地域づくりを推進した。

### (1) 「老人クラブ活動支援助成金」の交付

老人クラブ活動活性化交付金の交付 13 市町 ※参照「別表 1」

#### ①会員加入促進 7 市町

市町村名	概要
松江市	講和会（本庄地区高連）
益田市	若手・女性部合同部会（研修会）
安来市	会報誌による未加入者の勧誘
江津市	同好会活動の活性化（会員外に参加を呼びかけ健康麻雀同好会の立上げ）
雲南市	研修会（木次支部）、講演会（掛合支部）
奥出雲町	解散中の単位クラブの再発足に向けてチラシを作成し配布、休会中地区への働きかけ、会員加入促進委員会の開催
津和野町	津和野地域老連だよりの発行（津和野地域老連）

#### ②健康づくり・介護予防 9 市町

市町村名	概要
益田市	健康づくり研修会、グラウンド・ゴルフ大会
大田市	会員外を含むスポーツ吹矢体験交流会、単位クラブ実施「健康教室」へのスポーツ吹矢用具の貸出・普及
江津市	ニチレクボール、握力計
雲南市	健康づくり研修会、健康運動（掛合支部）
飯南町	健康づくり講習会、スポーツ大会（グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク大会）、介護予防事業（お達者手帳、認知症予防チェックシート、長生き体操）
美郷町	「美郷つどいの場づくりお助け事業」として、ボッチャ用具を購入して、楽しみながら健康・仲間づくりと介護予防
津和野町	グラウンド・ゴルフ交流会
吉賀町	親善大会（ペタンク）
海士町	グラウンド・ゴルフ大会、ペタンク＆クロリティ大会、運動会

#### ③その他 6 市町

市町村名	概要
松江市	交通安全マナーアップ研修（大庭地区高連）、活動基盤強化事業（玉湯地区高連）
益田市	友愛訪問員研修会、独居老人の会、企業視察
雲南市	視察研修（木次支部）
邑南町	福祉大会
津和野町	老人福祉大会（日原地域老連）
西ノ島町	環境整備・奉仕活動、ゲームサロン開催、写真展示事業

## 3. 市町村老連代表者会議

市町村老連役員、事務局長が一堂に会し、当面する諸課題について共通の認識を形成し、今後の活動を発展させていくことを目的に開催した。

期 日：1月 17 日（火）

会 場：エクセルホテル東急 オークルーム（松江市）

## 内 容：伝達および表彰

厚生労働大臣表彰 披露

島根県老人クラブ連合会「活動賞大賞」表彰

全国老人クラブ連合会「活動賞」表彰

講義 「老人クラブの活性化について」

(公財) 横浜市老人クラブ連合会

常務理事・事務局長 竹前 大 氏

事業報告・意見交換

令和4年度事業実施状況および令和5年度事業

## 4. 女性・若手委員会

老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業推進を図るために、地域活動の推進に関する事項、健康づくり・介護予防に関する事項等について審議するとともに、各地域における取組や各地域の高齢者が抱える生活課題等の把握に努めた。

また、会員加入促進事業まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の運営について協議を行った。

### (1) 女性委員会の開催 ※若手委員会と合同開催

期 日：5月19日（木）

会 場：松江テルサ 大会議室（松江市）

内 容：委員長・副委員長の選任について

本会役員等の候補者および関係機関委員等について

全国・中四国ブロック研修会等の派遣について

会員加入促進 まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会について

情報交換・課題共有

### (2) 若手委員会の開催 ※女性委員会と合同開催（内容同じ）

### (3) 正副委員長会議

期 日：10月5日（水）

会 場：松江テルサ「特別会議室」

内 容：地域意見交換会の報告

会員加入促進 まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会について

## 5. 関係機関・団体事業との連携・協力

本会役職員による市町村老連への巡回訪問や活動のための情報提供、関係機関・団体の主催する委員会や会議等への参画とともに、関係機関・団体から本会の委員会や各種会議への参加・協力を得るなど、関係機関・団体と連携・協働した福祉増進活動に努めた。

### (1) 市町村老連への巡回訪問、意見交換会の実施

①個別巡回訪問の実施 6回

市町村老人クラブ連合会等の開催する会議・研修等を訪問し、各々が抱える課題や活動状況等について実態把握を行った。

期 日	市町村	内容
4月2日（金）	雲南市 奥出雲町	北町北寿会「くにびき学園現地学習」（視察） 八川寿会「くにびき学園現地学習・わら工芸」（視察）
7月12日（火）	雲南市	北町北寿会「西瓜提灯づくり」（視察）
7月27日（水）	美郷町	高砂会「ボッチャ」（視察）
10月26日（水）	松江市	新国屋さわやか布の会「手芸クラブ」（視察）
2月11日（土）	江津市	江津本町鶴亀会「健康マージャン同好会」（視察）
3月4日（土）	大田市	大田シニアクラブ連合会「大田市福祉展」（視察）

## ②地域意見交換会の実施

各地域における老人クラブ活動状況および課題等について、本会役職員が市町村へ出向き意見交換を行った。

期　日：9月14日（水）

市町村：出雲市

会　場：出雲市民会館 304 学習室

内　容：出雲市高連および地区・単位クラブにおける活動の状況について  
行政との懇談会について

県老連に対する意見・要望について

## （2）関係団体等の会議や委員会への参画、連携・協働

会議や委員会へ委員等として参画した。また、功労者表彰の推薦を行った。

### ①会議等への参画

主管	会議等	役員・委員名 (敬称略)
県地域振興部交通対策課	島根県交通安全対策協議会総会	会長 安達 伸次 ※書面開催
県地域振興部市町村課	明るい選挙推進協議会幹事会	会長 安達 伸次
	明るい選挙推進協議会総会	会長 安達 伸次 ※書面開催
県環境生活部スポーツ振興課	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会 第3回総会	会長 安達 伸次
県環境生活部スポーツ振興課	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会第3回常任委員会	会長 安達 伸次 ※書面開催
	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会	副会長 竹邊 正人
県環境生活部環境生活総務課	島根県高齢消費者被害防止対策会議	会長 安達 伸次
	島根県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会総会	※書面開催
県健康福祉部青少年家庭課	青少年育成島根県民会議総会	会長 安達 伸次 ※書面開催
	青少年育成島根県民会議常任委員会	会長 安達 伸次

県健康福祉部健康推進課	健康長寿しまね活動推進委員会	女性委員 原 洋子
県健康福祉部障がい福祉課	島根県自死総合対策連絡協議会	副会長 原 洋子
県健康福祉部地域福祉課	島根県社会福祉審議会・民生委員審査専門分科会	女性委員長 伊藤 和子
県健康福祉部高齢者福祉課	島根県老人福祉計画・介護保険事業支援計画策定委員会	女性委員長 伊藤 和子
県警察本部	「キラリ推進隊」委嘱式	会長 安達 伸次
	交通安全高齢者の主張 島根県大会	副会長 竹邊 正人
県後期高齢者医療広域連合	懇話会	女性副委員長 長谷川公子
「小さな親切」運動山陰本部	「小さな親切」運動山陰本部総会 「小さな親切」運動山陰本部実行委員会	会長 安達 伸次
県社会福祉協議会	島根県社会福祉協議会理事会 島根県社会福祉協議会基金管理委員会 島根県社会福祉連絡協議会	会長 安達 伸次
	くにびき学園東部校運営協議会	女性委員 原 洋子

## ②功労者表彰の推薦

老人クラブ活動を通じた福祉活動等の功績による各種表彰の推薦を行った。

### 1) 教育優良団体表彰

久利町寿会（大田市）

表彰式：11月1日（火）

会場：サンラポーむらくも

### 2) 島根県各種功労者表彰

北町北寿会（雲南市）

表彰式：11月16日（水）

会場：サンラポーむらくも

### 3) 島根県県民いきいき活動奨励賞

大庭地区寿会連合会（松江市）

表彰式：11月21日（月）

会場：島根県庁講堂

### 4) しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰

亀嵩地区高齢者クラブ（奥出雲町）

表彰式：1月31日（火）

会場：島根県庁講堂

## 《公2》地域福祉の推進役となる老人クラブの活動リーダーの育成事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる地域社会づくりに向けて、豊かな知識と経験をもつ地域福祉の担い手を育成することを目的に実施した。

## 1. 友愛活動の推進

### (1) 友愛活動実践推進者研修会の開催 ※参照「別表2」

※健康づくり推進員養成研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

	東 部	西 部	隠 岐
期 日	1月 20日 (金)	12月 23日 (金)	10月 14日 (金)
会 場	島根県松江合同庁舎 (松江市)	江津市総合市民センター (江津市)	隠岐島文化会館 (隠岐の島町)
参加者数	28名	12名	12名
内 容	講義（オンライン）「認知症予防のすゝめ」 宮國 康弘 氏 国立研究開発法人 国立長寿医療研修センター 特任研究員 一般社団法人 日本老年学的評価研究機構（JAGES） 理事 一般社団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 研究員		
	実技「『新しい生活様式』を取り入れながら実践する健康づくり・介護予防」 栢野 和美 氏、梶谷 清美 島根県レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター		

### (2) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナーへの派遣

期 日：12月 2日 (金)

会 場：「全社協灘尾ホール」東京都千代田区

派遣者：若手委員代表者 1名、事務局職員

## 2. 県老連健康づくり推進員養成事業

### (1) 県老連健康づくり推進員養成研修会の開催

※友愛活動実践推進者研修会及び老人クラブリーダー研修会と併せて実施

## 3. 市町村老人クラブリーダー・指導者研修事業

### (1) 市町村老連指導者研修等への支援 ※参照「別表1」

市町村老連が行う指導者研修と、単位老人クラブのリーダーに対して市町村老連が行う研修等に対して助成を行い、老人クラブ活動の充実・発展を支援した。

#### 【出雲市】

事業名	出雲市高齢者交流推進大会		
期 日	1月 24日 (火)	参加者数	270名
会 場	ラピタウエディングパレス 寿輝の間		
内 容	事例発表 「会員増の取組み」 アトラクション 「日本舞踊」		

#### 【益田市】

事業名	指導者研修会		
期 日	7月 25日 (月)	参加者数	79名
会 場	益田市総合福祉センター		
内 容	市老連からの諸連絡事項 講 演 「フレイル＜虐待＞予防について」「健康チェック＜体力測定＞等」		

**【大田市】**

事業名	活動推進研修会		
期 日	9月 15 日 (木)	参加者数	23 名
会 場	大田市民センター		
内 容	研修会（交通安全アドバイザー「事例紹介、気を付けポイント」、大田警察署交通課「交通事故の現状紹介、危険な運転と歩行者」）		

**【安来市】**

事業名	相続問題研修会		
期 日	4月 22 日 (金)	参加者数	62 名
会 場	アルテピア		
内 容	研修会「相続について、遺言について」		

**【奥出雲町】**

事業名	役員・代議員研修会		
期 日	5月 16 日 (月)	参加者数	7 名
会 場	横田コミュニティセンター		
内 容	講 演「今求められている。若手委員・女性委員のリーダー像」		

**【飯南町】**

事業名	老連会員・単位クラブ会員・老連役員等合同研修		
期 日	11月 16 日 (水)	参加者数	85 名
会 場	ふれあいホール「みせん」		
内 容	講 演「相続と遺言について」		

**【吉賀町】**

事業名	指導者研修会		
期 日	7月 13 日 (水)	参加者数	32 名
会 場	七日市公民館		
内 容	研修会「交通安全教室・特殊詐欺」		

**(2) 老人クラブリーダー研修会の開催**

※友愛活動実践推進者研修会及び健康づくり推進員養成研修会と併せて実施

**4. 各種研修・大会派遣事業**

**(1) 中国・四国ブロックリーダー研修会への派遣**

(新型コロナウイルス感染拡大により開催中止)

**(2) 全老連創立 60 周年記念全国老人クラブ大会への派遣**

期 日：11月 8 日 (火)

会 場：「国技館」東京都

派遣者：正副会長、理事、女性副委員長、厚生労働大臣表彰被表彰者、全老連会長表彰被表彰者、事務局職員

[厚生労働大臣表彰]

育成功労表彰者 舟附 克己 (浜田市)

優良市区町村老人クラブ連合会表彰 竹矢寿会連合会 (松江市)

[全国老人クラブ連合会会長表彰]

育成功労表彰 田庭 彰（益田市） 山田 明子（出雲市）

優良老人クラブ表彰 北町北寿会（雲南市） 久利町寿会（大田市）

### 《公3》高齢者に関する様々な課題・問題点等の調査研究事業

行政への提言・要望活動や調査研究を行うことにより、高齢者を取り巻く様々な課題・問題点の解決を図ることを目的に実施した。

#### （1）行政への提案・要望活動

高齢者の中核組織として、県・市町村老人クラブ連合会が一体となり地域の高齢者をとりまく諸問題や生活課題等について解決に向けた提案・要望活動を島根県に対して行った。

また、統一要望書を作成し、各市町村における問題等について市町村老人クラブ連合会と当該市町村行政との定期的な懇談の場を設けることを支援した。

##### ①要望活動と県との意見交換会の実施 ※参照「別表3」

期 日：10月17日（月）

会 場：県健康福祉部長室

出席者 島根県：健康福祉部部長、次長、高齢者福祉課長 他

本会：正副会長、常務理事、事務局

〔内 容〕要望書の提出

- 1) 地域活動の実態に応じた支援について
- 2) 老人クラブ活動の促進等について

意見交換

##### ②市町村老連と市町村行政との懇談会 ※参照「別表4」

##### ③提言活動 ※参照「別表5」

島根県社会福祉協議会との協働により、島根県社会福祉団体連絡協議会構成団体として島根県知事に対する政策提言を行った。

期 日：10月7日（金）

##### ④統一要望書による市町村老連における提案・要望活動の推進

#### （2）市町村老連組織・活動状況調査

市町村老連の現況調査を通じて、それぞれの地区が抱える問題や活動状況等について実態把握を行った。

実施月：4月

配布先：市町村老連、全老連、市町村社協、県高齢者福祉課、本会役員 等

### 《公4》高齢者の生きがい・健康づくり活動についての啓発広報

「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を展開している老人クラブ活動を、広く県民に啓発広報することを目的として実施した。

#### （1）しまね県民福祉大会開催事業

県民及び社会福祉関係者が集い、連携・協働による島根の福祉社会づくりを進める

ことを目的に、福祉関係 9 団体の共催により開催した。また、この大会において多年にわたり老人クラブ活動の発展に功績のあった方々に対して知事感謝状並びに本会会長表彰の授与を行った。

期 日	10月8日（土）	参加者	約 500 名
会 場	島根県民会館（松江市）大ホール		
内 容	第1部 式典 第2部 講演「人口減少が引き起こす問題と島根県に対する処方箋」 講師 一般社団法人「人口減少対策総合研究所」 理事長 河合 雅司 氏		
表 彰	[県老連創立 60 周年記念会長特別表彰] 遠藤 清二、瀬島 裕樹 [県老人クラブ連合会会長表彰] ○一般功労者表彰 古山 武夫、重栖 瞳弘、黒田 邦宏、嘉本 一郎（出雲市） 安達 紘二（安来市） 塩野 紀富、森脇 正明、今川 昭夫、多賀 勇、野々村 益男、勝部 昇（雲南市） 深石 尚武（飯南町） 藤本 雅治、三宅 正隆（邑南町） 沖田 邦男、廣田 紀宣（津和野町） ○優良グループ・サークル表彰 本庄ガザニアの会（松江市） 神和サロンサークル（出雲市） ○永年勤続表彰 小山 益男（雲南市）		

[選 考] 表彰審査委員会による選考（文書審議）

内 容：令和 4 年度島根県老人クラブ連合会会長表彰における推薦者  
 • 団体の審査について

## （2）広報啓発事業

①体力測定用具の貸出、啓発ツールの作成・配布

②県老連広報誌「まめなかいしまね通信」の発行

作成数：第 9 号（9 月発行）10,000 部、第 10 号（3 月発行）10,000 部

配布先：市町村老連、単位クラブ、島根県、市町村、県・市町村社協、県・市町村  
 民児協、県シルバー人材センター連合会 等

③県老連創立 60 周年記念 県知事との座談会

期 日：12 月 14 日（水）

会 場：県庁 301 会議室

出席者：島根県：知事、健康福祉部次長、高齢者福祉課長 他 2 名

本会：正副会長、女性委員長、常務理事、事務局 3 名

[テーマ] 県老連の歴史の振り返り、老人クラブの活動や取り組みについて、知事に知ってほしいことや応援してほしいこと。

④県老連創立 60 周年記念 加入促進グッズ（うちわ）の作成・配布

作成数：5,300 本

配布先：市町村老連、島根県、本会役員、しまね県民福祉大会参加者等

⑤ホームページへの各種情報や事例等の掲載

⑥島根県実施の季刊情報誌「しまねすまいる days」発行に係る企画・取材協力

(3) 「老人の日・老人週間」の周知及び全国一斉「社会奉仕の日」の推進

「老人の日・老人週間」の趣旨の周知を図るために、9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の期間中において、幅広いボランティア活動を推進した。

①「第20回県内一斉健康ウォーキング」の実施

期 日：9月15日（木）

内 容：市町村老連において企画実施

②「全国一斉社会奉仕の日～きれいな地球を子どもたちへ～」の実施

期 日：9月20日（火）

内 容：市町村老連で企画のもと、単位クラブ等で実施

## ■その他事業

### 《他1》関係団体との連絡協調を図るための事業

(1) 島根県老人クラブ連合会創立60周年事業 まめなかいしまねグラウンド・ゴルフ大会の開催

期 日：11月28日（月）

会 場：出雲ドーム（出雲市）

参 加：18市町老連 65チーム 263名

共 催：出雲市高齢者クラブ連合会、邑南町老人クラブ連合会

(2) 上部団体や都道府県老連等が主催する会議等への参加

①全老連評議員会

1) 第1回（文書審議）

2) 第2回

期 日：3月14日（火）

会 場：「全社協会議室」（東京都千代田区）

出席者：会長

②都道府県・指定都市老連代表者会議

期 日：2月2日（木）

会 場：「全社協会議室」（東京都千代田区）

出席者：事務局長

(3) 中国ブロック県・指定都市老連連絡会議

（新型コロナウイルス感染拡大により開催中止）

## ■法人運営・管理

### 《法1》法人運営・管理

#### 1. 各種会議の開催

## (1) 正副会長会議の開催

### ①第1回正副会長会議

期　日：10月5日（水）

会　場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

[内　容] 市町村老連代表者会議について  
行政への提案・要望について  
知事との座談会について  
次号広報誌発行について

### ②第2回正副会長会議

期　日：2月22日（水）

会　場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

[内　容] 市町村老連代表者会議における質疑への対応について  
令和4年度補正予算（案）について  
令和5年度事業計画・予算（案）について  
中国ブロック連絡協議会について

## (2) 評議員会の開催

### ①第14回評議員会

期　日：6月29日（水）

会　場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

[議　事] 第1号議案 令和3年度決算について  
第2号議案 役員の選任について  
第3号議案 評議員の補充選任について

[報　告] 令和3年度事業報告について

女性・若手委員会について

## (3) 理事会の開催

### ①第32回理事会

期　日：6月9日（木）

会　場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

[議　事] 第1号議案 令和3年度事業報告について  
第2号議案 令和3年度決算について  
第3号議案 役員候補者について  
第4号議案 評議員の補充選任候補者について  
第5号議案 定時評議員会の日時、場所、目的である事項について

[報　告] 令和3年度財産運用状況について

代表理事の職務執行状況について

女性委員会、若手委員会の開催状況について

②第33回理事会

期日：6月29日（水）

会場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

〔議事〕 第1号議案 会長、副会長の選定について

第2号議案 常務理事の選定について

③第34回理事会

期日：3月2日（木）

会場：松江テルサ 特別会議室（松江市）

〔議事〕 第1号議案 令和4年度補正予算について

第2号議案 令和5年度事業計画・収支予算について

第3号議案 令和5年度財産運用計画について

〔報告〕 キャラクターの命名について

都道府県・指定都市老連代表者会議について

代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

（4）監事会の開催

期日：5月18日（水）

会場：いきいきプラザ島根 2階相談室（松江市）

〔内容〕 令和3年度事業報告について

令和3年度収支決算について

## 2. 各種会議等への職員の出席

（1）都道府県・指定都市老連事務局長会議（オンライン開催）

期日：7月26日（火）

出席者：事務局次長

（2）活動推進担当者等職員セミナー（オンライン開催）

期日：8月8日（月）

出席者：事務局長、事務局職員

（3）都道府県・指定都市老連代表者会議（再掲）

期日：2月2日（木）

会場：「全社協会議室」（東京都千代田区）

出席者：事務局長

令和4年度  
決 算 書

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで



## 貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,791,226	7,040,405	750,821
流動資産合計	7,791,226	7,040,405	750,821
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金（基）	1,072,515	1,072,515	0
基本財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(2)特定資産			
老人クラブ活動運用財産	195,144,000	205,720,939	△ 10,576,939
特定資産合計	195,144,000	205,720,939	△ 10,576,939
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	196,216,515	206,793,454	△ 10,576,939
資産合計	204,007,741	213,833,859	△ 9,826,118
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	182,138	167,199	14,939
流動負債合計	182,138	167,199	14,939
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	182,138	167,199	14,939
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産合計	1,072,515	1,072,515	0
(うち基本財産への充当額)	(1,072,515)	(1,072,515)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	202,753,088	212,594,145	△ 9,841,057
正味財産合計	(195,144,000)	(205,720,939)	(△ 10,576,939)
負債及び正味財産合計	203,825,603	213,666,660	△ 9,841,057
	204,007,741	213,833,859	△ 9,826,118

## 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目		公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計		内部取引等消去		合 計	
		公1	公2	△3	公4	其 通	小計						
I 資産の部													
1. 流動資産													
現金預金	0	0	0	0	0	0	0	7,791,226	0	7,791,226	0		
他会計短期貸付金	0	0	0	0	54,607,109	54,607,109	5,325,410	2,213,697	△ 62,146,216	0	7,791,226	0	
流動資産合計	0	0	0	0	54,607,109	54,607,109	5,325,410	10,004,923	△ 62,146,216	0	7,791,226	0	
2. 固定資産													
(1) 基本財産	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	0	1,072,515		
定期預金（基）	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	0	1,072,515		
基本財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	0	1,072,515		
(2) 特定資産													
老人クラブ活動運用財産	0	0	0	0	117,086,400	117,086,400	9,757,200	68,300,400	0	0	195,144,000		
特定資産合計	0	0	0	0	117,086,400	117,086,400	9,757,200	68,300,400	0	0	195,144,000		
(3) その他固定資産													
その他固定資産合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
固定資産合計	0	0	0	0	117,729,909	117,729,909	9,810,826	68,675,780	0	0	196,216,515		
資産合計	0	0	0	0	172,337,018	172,337,018	15,136,236	78,680,703	△ 62,146,216	0	204,007,741		
II 負債の部													
1. 流動負債													
未払金	1,520	0	0	0	0	0	1,520	0	0	180,618	0	182,138	
他会計短期借入金	27,185,222	25,382,246	2,753,672	6,825,076	0	62,146,216	0	0	△ 62,146,216	0	0	182,138	
流動負債合計	27,186,742	25,382,246	2,753,672	6,825,076	0	62,147,736	0	0	△ 62,146,216	0	0	182,138	
2. 固定負債													
固定負債合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産の部													
1. 指定正味財産													
寄付金	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	0	1,072,515		
指定正味財産合計	0	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380	0	0	1,072,515		
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(643,509)	(643,509)	(53,626)	(375,380)	(0)	(0)	(1,072,515)		
2. 一般正味財産	△ 27,186,742	△ 25,382,246	△ 2,753,672	△ 6,825,076	171,693,509	109,545,773	15,082,610	78,124,705	0	0	202,753,088		
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(117,086,400)	(117,086,400)	(9,757,200)	(68,300,400)	(0)	(0)	(195,144,000)		
正味財産合計	△ 27,186,742	△ 25,382,246	△ 2,753,672	△ 6,825,076	172,337,018	110,189,282	15,136,236	78,500,085	0	0	203,825,603		
負債及び正味財産合計	0	0	0	0	172,337,018	172,337,018	15,136,236	78,680,703	△ 62,146,216	0	204,007,741		

## 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	21	21	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,790,829	1,792,368	△ 1,539
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	15,329,000	15,329,000	0
受取負担金			
受取負担金	3,612,850	3,814,535	△ 201,685
受取寄付金			
受取寄付金	7,500	3,000	4,500
雑収益			
受取利息	122	136	△ 14
雑収益	566,298	406,154	160,144
雑収益計	566,420	406,290	160,130
経常収益計	21,306,620	21,345,214	△ 38,594
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,702,000	11,694,000	8,000
旅費交通費	1,689,725	558,764	1,130,961
通信運搬費	453,715	351,971	101,744
消耗品費	2,504,981	639,104	1,865,877
印刷製本費	1,629,611	1,358,363	271,248
賃借料	535,423	256,900	278,523
保険料	14,012	8,260	5,752
諸謝金	256,200	113,200	143,000
租税公課	2,186	4,326	△ 2,140
支払負担金	531,856	464,143	67,713
支払助成金	1,246,000	1,110,500	135,500
委託費	427,714	1,030,931	△ 603,217
会議費	55,201	48,926	6,275
支払手数料	47,910	46,712	1,198
雑費	57,400	2,806	54,594
事業費計	21,153,934	17,688,906	3,465,028
管理費			
給料手当	1,278,000	1,286,000	△ 8,000
会議費	78,968	3,300	75,668
旅費交通費	307,242	208,464	98,778
通信運搬費	99,500	73,782	25,718
消耗品費	20,817	8,627	12,190
印刷製本費	74,883	65,703	9,180
賃借料	113,367	64,277	49,090
租税公課	2,781	4,427	△ 1,646
支払負担金	263,627	258,409	5,218
委託費	486,486	486,189	297
支払手数料	12,480	13,238	△ 758
雑費	80,800	26,600	54,200
管理費計	2,818,951	2,499,016	319,935
経常費用計	23,972,885	20,187,922	3,784,963
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,666,265	1,157,292	△ 3,823,557
特定資産評価損益等	△ 7,174,792	△ 1,796,168	△ 5,378,624
評価損益等計	△ 7,174,792	△ 1,796,168	△ 5,378,624
当期経常増減額	△ 9,841,057	△ 638,876	△ 9,202,181

## 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益 経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用 経常外費用計 当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,841,057	△ 638,876	△ 9,202,181
当期一般正味財産増減額	△ 9,841,057	△ 638,876	△ 9,202,181
一般正味財産期首残高	212,594,145	213,233,021	△ 638,876
一般正味財産期末残高	202,753,088	212,594,145	△ 9,841,057
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益 基本財産受取利息	21	21	0
一般正味財産への振替額 一般正味財産への振替額	△ 21	△ 21	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,072,515	1,072,515	0
指定正味財産期末残高	1,072,515	1,072,515	0
III 正味財産期末残高	203,825,603	213,666,660	△ 9,841,057

## 正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日 から 令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公 1	公 2	公益目的事業会計			収益事業等 会計	法人会計	合 計
			公 3	公 4	共通			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	13	13	1	21
基本財産受取利息	0	0	0	1,074,498	1,074,498	89,540	626,791	1,790,829
特定資産運用益								
特定資産受取利息								
受取補助金等								
受取地方公共団体補助金	4,320,000	6,420,000	70,000	2,326,000	0	13,136,000	483,000	1,710,000
受取負担金	0	0	0	1,806,425	1,806,425	1,365,435	440,990	3,612,850
受取負担金	0	0	0	0	7,500	7,500	0	7,500
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	212,096	0	212,096	313,161	122
受取利息、								
雑収益								
雑収益計	0	0	0	212,096	0	212,096	313,161	41,041
経常収益計	4,320,000	6,420,000	70,000	2,538,096	2,888,436	16,236,532	2,251,137	41,163
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	4,320,000	4,856,000	70,000	1,973,000	0	11,219,000	483,000	0
旅費交通費	462,750	1,170,425	14,040	22,200	0	1,669,415	20,310	0
通信運搬費	145,412	206,907	2,334	66,422	0	421,075	32,640	0
消耗品費	75,822	204,297	235	1,700,737	0	1,981,091	523,890	0
印刷製本費	651,622	616,352	2,020	293,974	0	1,563,968	65,643	0
賃借料	319,648	117,162	868	24,633	0	462,311	73,112	0
保険料	0	5,390	0	0	0	5,390	8,622	0
諸謝金	65,000	181,290	0	10,000	0	256,200	0	0
租税公課	775	871	12	354	0	2,012	174	0
支払負担金	91,585	74,842	1,069	201,414	0	368,910	162,946	0
支払助成金	870,000	348,000	0	0	0	1,218,000	28,000	0
委託費	96,591	108,570	1,551	133,321	0	340,033	87,681	0
会議費	39,401	1,890	0	0	0	41,201	14,000	0
支払手数料	24,475	13,362	558	3,019	0	41,414	6,496	0
雑費	17,520	39,880	0	0	0	57,400	0	57,400
事業費計	7,180,601	7,945,058	92,687	4,429,074	0	19,647,420	1,506,514	0
							21,153,934	

## 正味財産増減計算書内訳表

令和4年 4月 1日から令和5年 3月 31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等 会計	法人会計	合 計
	公 1	公 2	公 3	公 4 共通			
管理費	0	0	0	0	0	0	1,278,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	78,968
会議費	0	0	0	0	0	0	307,242
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	99,500
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	20,817
消耗品費	0	0	0	0	0	0	74,883
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	113,367
賃借料	0	0	0	0	0	0	2,781
租税公課	0	0	0	0	0	0	263,627
支払負担金	0	0	0	0	0	0	486,486
委託費	0	0	0	0	0	0	12,480
支払手数料	0	0	0	0	0	0	80,800
雑費	0	0	0	0	0	0	80,800
管理費計	0	0	0	0	0	0	2,818,951
経常費用計	7,180,601	7,945,058	92,687	4,429,074	0	1,506,514	2,818,951
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,860,601	△ 1,525,058	△ 22,687	△ 1,890,978	2,888,436	△ 3,410,888	△ 2,666,265
特定資産評価損益等	0	0	0	0	△ 4,304,876	△ 4,304,876	△ 2,511,177
評価損益等計	0	0	0	0	△ 4,304,876	△ 4,304,876	△ 2,511,177
2. 当期経常増減額	△ 2,860,601	△ 1,525,058	△ 22,687	△ 1,890,978	△ 1,416,440	△ 7,715,764	△ 7,174,792
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,860,601	△ 1,525,058	△ 22,687	△ 1,890,978	△ 1,416,440	△ 7,715,764	△ 2,511,177
他会計振替額	0	0	0	0	271,934	△ 271,934	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,860,601	△ 1,525,058	△ 22,687	△ 1,890,978	△ 1,445,506	△ 7,443,830	△ 9,841,057
当期一般正味財産増減額	△ 2,860,601	△ 1,525,058	△ 22,687	△ 1,890,978	△ 1,445,506	△ 7,443,830	△ 9,841,057
一般正味財産期首残高	△ 24,326,141	△ 23,857,188	△ 2,730,985	△ 4,934,098	△ 172,838,015	116,989,603	14,968,660
一般正味財産期末残高	△ 27,186,742	△ 25,382,246	△ 2,753,672	△ 6,825,076	171,693,509	109,545,773	15,082,610
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	0	13	13	1	7
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 13	△ 13	△ 1	△ 7
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380
指定正味財産期首残高	0	0	0	643,509	643,509	53,626	375,380
指定正味財産期末残高	△ 27,186,742	△ 25,382,246	△ 2,753,672	△ 6,825,076	172,337,018	110,189,282	15,136,236
III 正味財産期末残高							

## 財務諸表に対する注記

## 1. 繼続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

## 2. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

## ①満期保有目的の債権

償却原価法(定額法)を採用している。

## ②満期保有目的の債権以外の有価証券

## i) 時価のあるもの

償却原価法(定額法)を適用した上で、期末日の市場価額等に基づく時価法

(売却原価は移動平均法により算定)を採用している。

## ii) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用している。

## (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

## (3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に

取得したものについては定額法を採用している。

## (4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

## 3. 会計方針の変更

該当なし。

## 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	1,072,515	0	0	1,072,515
小 計	1,072,515	0	0	1,072,515
特定資産				
老人クラブ活動運用財産	205,720,939	56,597,853	67,174,792	195,144,000
小 計	205,720,939	56,597,853	67,174,792	195,144,000
合 計	206,793,454	56,597,853	67,174,792	196,216,515

## 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金（基）	1,072,515	1,072,515	0	—
小 計	1,072,515	1,072,515	0	—
特定資産				
老人クラブ活動運用財産	195,144,000	0	195,144,000	0
小 計	195,144,000	0	195,144,000	0
合 計	196,216,515	1,072,515	195,144,000	0

## 6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
該当なし。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高  
該当なし。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務  
該当なし。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
該当無し。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,329,000	15,329,000	0	一般正味財産
合 計		0	15,329,000	15,329,000	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	21
小 計	21
合 計	21

13. 金融商品の状況に関する事項

金融商品の状況に関する事項は次のとおりである。

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって貯うため、円建て預貯金、金銭信託、債券により資産運用する。なお、金銭信託は元本保証のあるものに限る。  
デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①財産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスク

債券については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	1,072,515	0	0	1,072,515
	基本財産計	1,072,515	0	0	1,072,515
特定資産	老人クラブ活動運用財産	205,720,939	56,597,853	67,174,792	195,144,000
	特定資産計	205,720,939	56,597,853	67,174,792	195,144,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	賃借対照表上の 記載区分
補助金						
島根県老人クラブ連合会補助金	島根県	0	15,329,000	15,329,000	0	一般正味財産
合計		0	15,329,000	15,329,000	0	

## 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 普通預金	山陰合同銀行/津田支店	運転資金として	7,791,226
流動資産合計				7,791,226
(固定資産)				
基本財産	定期預金（基）	山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	1,072,515
特定資産	老人クラブ活動運用財産 投資有価証券  定期預金	政保道路機構債 第267回 みずほFG劣後債 第19回 東京電力PG社債 第48回 山陰合同銀行/津田支店	共用財産であり、以下の割合で運用益をそれぞれの事業の財源としている。 うち公益目的保有財産60% うち収益事業等その他の業務の財源として使用する財産5% うち管理運営の財源として使用する財産35%	102,080,000 28,902,000 54,162,000 10,000,000
			<老人クラブ活動運用財産 計>	195,144,000
固定資産合計				196,216,515
資産合計				204,007,741
(流動負債)	未払金	島根県社会福祉協議会 税理士法人矢尾井会計 佐川急便 山陰合同銀行	共通事務費 3月分等 税理士報酬、システム料 3月分 宅配料 3月分 ビデオIB基本手数料 3月分 <未払金 計>	140,228 38,500 2,310 1,100 182,138
流動負債合計				182,138
固定負債合計				0
負債合計				182,138
正味財産				203,825,603

